

南あわじ市 平成 22 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用)

## I 基本事項

		整理番号	513
事業名	環境保全活動推進パトロール委託	予算科目	会計 一般会計・1 款 衛生費・4款 項 保健衛生費・1項 目 環境美化対策費・6目
担当部課名	市民生活部 生活環境課		
電話	0799 - 43 - 5024		
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	安らぎづくり_元気あふれ_住んで快適なまちづくり_	
	まちづくりの目標	子どもを産みたい_育てたいまち【子育て】	
	施策目標	ゴミのない清潔感あふれる安らぎの住環境をつくる	
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託 <input type="checkbox"/> 負担金補助 <input type="checkbox"/>

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に) 市内全域(対象人数:平成22年3月末現在)		対象人数(人) 52,012	
	目的	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) ポイ捨てされたゴミの回収及び不法投棄の監視及び防止・啓発。			
	実施内容	(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 高速道路淡路縦貫道南淡路インターから県道阿万・福良・湊線及び県道洲本・灘・賀集線の観光ルートにおいて、観光イメージを損なわないように、定期的に巡回パトロールとゴミの回収を実施している。			
	背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 県道阿万・福良・湊線及び県道洲本・灘・賀集線の観光ルートにおいて、職業ドライバーや観光客等のポイ捨てが多発し、多量のゴミが散乱している状況が続いている。			
	事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営 <input type="checkbox"/> 民間・その他 ( )			
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成 年度 ~ 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし				
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯) <input type="checkbox"/> 旧緑町 <input type="checkbox"/> 旧西淡町 <input type="checkbox"/> 旧三原町 <input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から 旧南淡町から引継ぎ実施している。なお、三原地区については事業を統合し廃止している。				

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

事業に対する 目標の設定	指標名	実施日数					指標単位
							日
	指標説明 (指標算出 方法等)	平成19年度削減を開始し、平成20年度から、毎週1回(毎週月曜日)に実施している。毎週月曜日、1班2名で巡回およびごみの回収を実施している。計画回数と実施回数により比較し達成度を確認した。					
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標値	52	52	52	52	52	
	実績値	96	60	52	52	52	
	達成度(%)	184.6	115.4	100.0	100.0	100.0	
目標値設定 の考え方	目標値を週1回に対する、実績回数						
資源配分 (インプット)		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	直接事業費 (千円)	1,267	792	792	792	792	
	環境美化対策委託料	1,267	792	792	792	792	
	財 源 (千円)						
	国						
	県						
	起債						
	その他						
	一般財源[A]	1,267	792	792	792	792	
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0	0	
	平均人件費(1日当り)	30.1	27.9	28.2	27.4	27.4	
	事業量1(事業に要した日数)						
	事業量2(事業に要した人数)						
年間経費([A]+[B])	1,267	792	792	792	792		
「目的」対象人数1人当り経費 (円)	24.4	15.2	15.2	15.2	15.2		
経費に関する 補足説明	平成21年度まで決算額。平成22年度以降当初予算額。						

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
達成度	目標達成度	%	184.6	115.4	100.0	100.0	100.0
	(事業目標の達成度分析、問題点・課題などを記入。) 計画通りの実施ができています。						自己評価 (5点評価)
							4
有効性	(住民満足度の分析、問題点・課題などを記入。) 事業の達成は確認できるが、毎週月曜日の午前中4時間の作業である。 1人時間単価は1,250円であるが、他の業務との調整が必要である。						自己評価 (5点評価)
効率性	事業単価	円	24.4	15.2	15.2	15.2	15.2
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 週1回の実施を、毎週月曜日(休日明け)としたことで、効率はよくなっている。						自己評価 (5点評価)
							4
必要性	公共性の高低	<input type="checkbox"/> 高	<input checked="" type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低			
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 常習的にポイ捨てがあるので、決まったところに必要性が生じている。 観光資源を守るためには必要である。						自己評価 (5点評価)
							4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 効率的や必要性を考慮すると現状が望ましいが、観光シーズンやうずしおマラソン前には追加の必要性を感じている。グリーンニューディール事業との連携も考慮して手法を改善していく必要がある。						<div data-bbox="826 1503 1402 2069" data-label="Figure"> <p>評価グラフ</p> </div>

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成23年度にできる改善・改革	平成24年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input checked="" type="checkbox"/> 手法見直し
	現状を維持しつつ、道路管理者及び観光関係機関の連携をはかりながら取り組んでいく。	現状維持とするが、手法の見直しを行う。
(現状維持以外の改善方法)		県道の待避所については、長距離トラック等の常時ポイ捨てが見受けられる。民間のコンビニエンスストアの発展に伴い駐車場も多くあるので待避所等の必要性の検討と管理について道路管理者と協議する。
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	コスト面	コスト面
(現状維持以外の改善方法)		道路はともかくとして、待避所がポイ捨ての温床となっている。待避所を廃止しても地域住民や観光客に問題は無いと考える。
(現状維持の場合も記入)	<b>仮に</b> 事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 中止・廃止及び業務を怠ると観光イメージを阻害するとともに、ごみの量から判断すると環境に悪影響が生じる。	